

いっぱいあそんですくすくのびよう



社会福祉法人 靖美福祉会

認定こども園 すくすく



入園のしおり

# Contents

- 02 認定こども園すくすくについて
- 04 保育理念
- 06 子どもたち一人ひとりを大切に
- 08 すくすくの食事
- 10 すくすくの思い
- 12 子どもたちの一日
- 14 子どもたちの一年
- 16 登降園について
- 18 すくすくひろばについて
- 20 準備物一覧
- 22 健康について
- 24 与薬について
- 29 園舎平面図・周辺地図



## こんにちは！

## 認定こども園 すくすくです

ご入園、おめでとうございます。

すくすくは、園庭の中央に樹齢100年とも言われる大きなくすの木がある認定こども園です。子どもたちはこの楠の木に見守られながら大きく成長しています。

当園は2ヶ月から就学前までの乳幼児を保育しています。乳幼児期は人として根っこをつくる最も大事な時期と言われています。子どもたちそれぞれが「人間らしく豊かに成長すること」を願って、保育をしています。



# 園概要



名 称	認定こども園 すくすく
設置経営主体	社会福祉法人 <sup>せいび</sup> 靖美福社会
代表者	理事長：葉田 美知子 園長：葉田 貴明
所在地	〒779-0302 徳島県鳴門市大麻町大谷字井利の肩29-1
連絡先	Tel：088-689-3733 Fax：088-689-2039
URL	<a href="http://sukusuku2006.com/">http://sukusuku2006.com/</a>
定員 90名	幼稚園機能部分15名（3～5歳児） 保育園75名（2ヶ月～5歳児）
保育時間	幼稚園機能部分 共通時間 8：00～13：00 預かり保育 13：00～16：00（3時間） 13：00～17：00（4時間） 13：00～18：00（5時間） 保育園 7：00～18：30 （7：00～7：30は延長保育）
休園日	幼稚園機能部分 土曜日・日曜日・祝祭日・お盆・年末年始 長期休み 春季（4/1～4/6） 夏季（8/1～8/31） 冬季（12/29～1/3） 保育園 日曜日・祝祭日・年末年始
敷地面積	1918.35㎡
建物面積	898.15㎡
職員構成	園長 主任保育士 保育士 看護師 栄養士 調理員 事務員 用務員 保育補助
沿革	昭和40年4月 堀江北保育所として開所 昭和44年4月 鳴門市堀江保育所と改称 平成14年3月 社会福祉法人の設立認可 平成18年4月 社会福祉法人靖美福社会 すくすく保育園事業開始 平成22年2月 仮園舎へ 平成22年7月 新園舎落成 平成27年2月 増園舎落成 平成27年4月 徳島県認定こども園すくすく事業開始



一人ひとりと  
向き合います。

## 保育理念

### ～自分を信じられる子に～

「自分を信じられる子に」とは、「自己肯定感」の高い子どもと考えています。「自己肯定感」とは、自分は生きる価値がある、誰かに必要とされていると、自らの価値や存在意義を肯定できる感情のことをいいます。自分の良いところも悪いところも含めて肯定できる、前向きな感情ともいえます。自己肯定感の高い子どもは、自分に自信があり、何事にも挑戦していく強い心を持っています。「折れない心」とも言えますね。

また、自己肯定感があると心に余裕があり、人に優しく親切に接することができるので、多くの人々が周りに集まり、支えられて生きていく方が多い傾向にあります。

就学前までの時期が、子どもたちの人格形成において、自己肯定感を育むとても重要な時期であり、乳幼児期よりしっかり愛着関係を築き、幼児期には、その愛着関係をもとに、様々なことに好奇心を持ってチャレンジできる子どもに育ててほしいと考えています。





# めざす子ども像

- 自分で考え行動できる子ども
- 自信をもって出来ることをみつけられる子ども
- 他人の考え方や能力を認め信じられる子ども
- 様々なことに好奇心をもてる子ども



## 保育目標

人と人との関わり、  
自然環境や、地域の文化を大切にし、  
家庭と力を合わせ人を信じられる子どもを育てる。



## 保育方針

当園は子どもたちにとって、「第二の家庭」でありたいと思っています。「第二の家庭」とは、雰囲気もそうですが、人間として生きる力を獲得していく環境という意味も含んでいます。当園では、自分の遊びたいところへ行って（自分で決め）、好きな遊びを選ぶ（自分で考える）中で、自分に出来ることを見つけ、それを披露し、認められることで自信を深めるという経験をたくさんしてほしいと考えています。そのため、子どもが遊びたいと思う部屋作りや、そこに置くおもちゃ等の素材にもこだわり準備をするということに重点を置いています。

保護者の皆様にも参加していただき共に力を合わせて、あたたかな人間関係と生活。良い絵本や、優れた遊具に囲まれての豊かな遊びなど、毎日の生活の自然な流れの中で、人としての基本を身につけていけるよう、一人ひとりと真剣に向き合い、発達を援助していくことを大切にしています。



# 人育て

～人として生きていく為のすべては、遊びから～



# 自然豊かな園庭



四季折々に変化する自然を  
肌で感じながら、豊かな感性・  
丈夫な身体が育ちます。

## 子ども達 一人ひとりを大切に

～遊びがもたらすもの～

- ・人の話を聴く力、話す力
- ・集中力
- ・ルールを理解して守る力
- ・良い人間関係を作る力
- ・五感を十分使って感覚、感性を豊かにし、感じ取る力

伸びようとする姿を援助  
自らが育つ



## 食べることは生きること

「食」を通して、生命の大切さや感謝の心、  
生きる力を育む。



日本の気候風土に合った  
和食中心献立。





# すくすくが 大切にしていること



豊かに恵まれた自然の中で、伸び伸びと遊べる空間を。

- 大きな楠の木のもと、十分に身体を動かして遊べる遊具が揃っています。

子どもの発達に合わせて遊具を変化させることで、チャレンジする気持ちや、身体能力を高めていくようにしています。

## 保育室は生活の場

- すくすくでは、子どもが主体的に生活しやすいようにという思いで、保育室の環境を作っています。園で使う机や椅子は子どもの体に合った大きさや高さにすることで、体の重心が安定して遊びや食事に集中することができます。おもちゃも自分で選んで遊べるように、棚に配置をしています。おもちゃを選ぶ基準としては、子どもの豊かな想像力を多様な形で表現できるもの、そして木のぬくもりのあるもの手作りのおもちゃなどにこだわりをもって選んでいます。家具やおもちゃなど同じものが同じところにあることで、見通しをもって落ち着いて生活できます。そして、使ったものは元の場所に返すということが、習慣として自然と身に付くようになっていきます。何度遊んでも飽きないおもちゃのよさを伝えていきたいと考えています。

また保育室は、子どもたちが入ってすぐにどこでどんな遊びができるかがわかるような配置となっています。遊びたいという意欲をわかせる、主体的に行動できるようになることを目指しているからです。そして落ち着いて遊べる空間（コーナー）を準備することで、自分で遊びを選び、その遊びにじっくり取り組むことができます。

- 保育室には刺激の強いテレビは置かないようにしています。

日本の乳幼児期は、欧米に比べて3倍もテレビを見る時間が多いそうです。

それが影響してか、言葉が遅れている、視線を合わせられない、友だちと遊べないなど、発達につまずきのある乳幼児が増えてきているようです。

その原因がテレビやビデオを長時間見せている、授乳時や離乳食を与えている時にテレビをつけている傾向が多いということが分かってきています。

子どもたちが主体的に過ごせるよう、遊びや生活を中心とした部屋作りを大切にしたいと思います。



# 食べることは生きること

すすすくの「食」について

「食」を通して

生命の大切さや、感謝の心、生きる力を育む。

私たちは「食」を通して、子どもたちに生命の大切さや感謝の心、生きる力を育てていきたいと考えています。日本は古くから「身土不二」という言葉があり、それは「人のからだは生まれ育ったその土地と分けることはできない」という意味だそうです。人は暮らしているその土地の食べ物を食べることが大切であるという意味でよく使われるようですが、日本の気候風土に合った和食こそ、栄養的にも優れた食文化であると考え、すすすくは和食を中心とした献立を立てています。栽培・収穫・調理と段階を踏んだ食を体験できるようにしています。そうすることで、食べる意欲や食べ物への感謝の気持ちが育まれていきます。

**献立は和食です。一汁二菜を基本としています。**

毎日の主食は三分づき米で、みそ汁かすまし汁のお汁がつきます。主菜は週2回が魚料理、1～2回が肉料理として、ひじき、切り干し大根、高野豆腐などの和食ならではの乾物も取り入れています。副菜などは地産地消を意識して、地元のわかめや栄養価の高い旬の野菜をふんだんに使っています。



## じっくり吟味した食材を

**毎日、米飯です**



お米は地域の農家から玄米で購入し、その都度精米し、炊いています。三分米にしているため、白米よりも食物繊維・ビタミンが豊富で、噛みごたえがあり、咀嚼力が増すことで顎が強くなり口腔内も発達します。



**鳴門産のれんこん茶**

お茶は、地元鳴門産のれんこん茶を飲んでいます。



**豆腐屋さん直送の無添加大豆製品**

豆腐・豆乳などの大豆製品は、豆腐屋さん直送の無添加の物を使っています。豆腐・豆乳以外でも大豆の水煮、油揚げ、おからなどの食材も毎日の昼食やおやつに取り入れています。



**味噌は手作り**

味噌汁などには、手作り味噌を使用しています。



# 三大アレルゲンの食材は使用していません

アレルギーを持つお子さんでも安心して食べられるように、卵・乳・小麦粉の三大アレルゲンの食材は使用していません。  
使用しないことで、誤食の心配もなくなります。

## 手作りおやつ



3時のおやつは手作りが基本です。おやつは補食と考えています。おにぎりやイモ類などを主とした腹持ちのいいものをバリエーション豊かに取り入れています。咀嚼力の強化を目的に、噛みごたえのあるメニューも考案していますし、野菜もたっぷり使用しているので栄養満点で安心のおやつです。

## 0歳児の食事は1対1から

当園での食事の援助方法は、0歳は大人が抱っこして離乳食を食べています。抱っこで食べると自然と自分で姿勢を保ち、腹筋や背筋の力もついていきます。

一人で座ることが出来るようになると椅子に座って食事をします。自分でスプーンを使って食べられるようになる1歳半ごろを目安に二人三人と一緒に食事をするようになります。年齢、成長に合わせて5人6人と一緒に食べられる子どもの数が増えてきます。3歳児になれば、ほとんどこぼすことがなく自分で食べられるようになるので、保育士も一緒に食べるようにしています。



## 食器について

0・1・2歳児の食器は、ユニバーサルプレートを使用しています。

ユニバーサルプレートは、乳幼児がスプーンを使って食べるのに適した食器です。

食器の内側が軽く湾曲していて、スプーンを使ったときに食べ物をすくいやすいです。

「ふち」が付いているので、食器に手を添えやすく、子どもたちは安定した姿勢で食事をすることができます。

3・4・5歳児は、新しい生活に慣れてきた年度の中頃から、子ども一人ひとりの手指の発達に合わせて、お茶わんやお箸を使用していきます。

お茶は、夏はガラスコップ、冬になると湯飲みを使用し、食器の違いからも季節を感じられるようにしています。食器素材は陶器が主なので体に安全です。落としたり扱いが荒いと欠けてたり割ってしまうという心配があるかと思いますが、割ってしまった経験をするとう食器を大切に扱うことを学ぶというメリットもあります。

# キャラクターは、ご遠慮ください

日本のテレビ業界は、アニメと共に売り出すキャラクター付きの衣類、食器、靴など生活を取り巻くあらゆるものを売り込もうとします。おもちゃについても、類に漏れずあらゆる商品にキャラクターが付いています。キャラクターの付いたものは遊びがひとつに決まってしまう、遊びに発展性がありません。また、みんな同じキャラクターになってしまうので自分らしさが、現れにくくなります。当園では、一人一人の個性や育ちを十分に大事にしていきたいという思いからキャラクターものは、ご遠慮して頂けるようご協力をお願いしています。

# 布おむつを使っています

おしっこやうんちが出て『きもちわるい』と感じることは、感覚機能を育てる上ではとても大切なことです。濡れたら「あーん」と泣き不快感を表現し、新しいおむつに替えると肌で気持ち良さを感じます。しっかりと、乳児期から自分の体に気づいていくことができるのです。また、直接肌に触れるものですから、紙より布の方がやわらかく、体に優しいです。また、紙おむつを園で使用すると、毎日たくさんのゴミが出ます。布おむつを使用することで、それらのゴミが減ることになり、自然環境の保護にもつながります。

# 育児担当保育をしています

0～2歳児クラスでは育児担当保育をとりいれています。育児担当保育とは基本的に、食事、睡眠、排泄などの基本的な生活習慣の援助を担当の保育士が援助していくことです。その結果、子どもと保育士の絆（信頼関係）がとても強くなり、子どもの情緒が安定してきます。特定の大人との愛着関係、信頼関係がしっかりし、生きる自信につながっていくと考えています。

本来それは母子関係において大切に育まれるものですが、園で長時間を過ごす子どもたちにとっては、保育者とも安定した関係を築いていきたいと思えます。

三つ子の魂 百まで・・・しっかりとした人間関係の基礎作りのお手伝いが出来ればと思っています。

3歳になれば特定の大人との深い関わりから子ども同士の関わりや、周りの大人との関わりを自分から求めるようになり、人間関係も広がっていきます。



# 登園時間は9時までです

「早起きは三文の徳」ということわざがありますが、早起きをすると夜も早く寝るようになり、心身も健康になります。規則正しい生活は早起きから始まります。年齢の小さい頃から習慣付けていてもらいたいと思います。当園では、一日の流れを日課として毎日同じ時間に外遊びをしたり、室内で遊んだりしています。一日の生活の中で活動的な時間や静かに遊ぶ時間のバランスを考えながら取り組んでいます。



## 保育士は普段着で過ごします

園は生活をする場、第二の家庭であると考えています。お母さんが普段、家庭で過ごしているような服装で過ごすことを心がけています。またスカートを履くことにより保育士自身の動きがしなやかになり、自然と姿勢や座り方も美しくなります。子どもはそのような姿をモデルとして見ているようです。また、エプロンは食事の時（授乳時）につけるようにしています。エプロンをつけることで子どもたちは「次は、ご飯の時間だ」と目で見え気づき、活動の見通しがもてるようになります。

## 園内では名前呼び合っています

子どもは、一人ひとり個性があり尊い存在です。子どもたちに関わる時には名前を呼び、近くに行って声をかけるようにしています。言葉を手渡すことでより一層、信頼関係が深まっていくと感じています。子どもたちも、また保護者も、保育士を名前で呼んでいます。園は、子どもたちや保護者にとって生活の場、第二の家庭です。家族のように子どもの成長を見守り、援助する存在でありたいと思います。一人ひとり大切に名前を呼び合いたいと思います。

## 異年齢交流をしています

きょうだいが少ない現在の、上の子が下の子の面倒を見たり、下の子が上の子の真似をしながら生活する場を意識的につくって経験することは大切なことだと考えています。各年齢の横のつながりの時間（リトミック・体操）、昼寝のない5歳児だけの時間としてすくすくタイムもおりませながら、生活の場が異年齢という保育形態をつくっていきます。社会に出れば百パーセント縦割り社会。いろいろな年齢の人と一緒に生活します。助け合ったり真似をしたりする基本的なことが自然と身についたらと願いをこめての異年齢交流です。



## 遠野のわらべうたをしています

岩手県の遠野には、人として育つようにと願いをこめた「わらべうた」が今も語りつがれています。そこに込められた子育ての知恵は私たちの子育ての道しるべになると信じて取り組んでいます。昔の人の多くは、読み書きを習わなかったから、どのように生きてきたか生活の知恵、子育ての知恵をわらべ歌などにして伝えていったのです。先人たちの知恵など、わらべうたを通して学び、子どもたちにも伝えていきたいと思っています。子どもたちの成長に合わせたわらべうたを学び、また家庭へも持ち帰り遊んでいただきたいと思っています。





## 子どもたちの一日

子どもの心と体は、「望ましい24時間の流れ」の中でつくられていきます。その時間の流れは、子どもの発達に大きく関わってきます。

日常的に決まった時間帯を持った生活を組み立てることを「日課のある保育」と呼びますが、日課が安定してくることで心身ともに安定してきます。家での生活も含めた1日を意識することが大切です。

## 慣れ保育

子どもは、周囲の環境が変わると心身共に疲れます。子どもの負担を軽減し、園での生活リズムに少しずつ慣れていけるように、お子さま一人ひとりに合わせて慣れ保育をすすめています

## 0歳児

7:00	早朝児 登園（おむつ交換）
8:30	各自の部屋に入る
9:00	検温（おむつ交換）
9:30	戸外遊び
10:10	離乳食（初期・中期）
	おむつ交換
11:00	離乳食（初期・中期）授乳
11:30	離乳食（後期）昼食
12:20	おむつ交換
	お昼寝
13:00	
14:00	目覚め
	おむつ交換 検温
14:45	（授乳・2回食）室内遊び
15:30	戸外遊び
16:00	室内遊び
	順次降園
17:00	延長保育の部屋に行く 順次降園
18:30	



# 1・2歳児

7:00	早朝児 登園(おむつ交換)
8:30	室内遊び
9:00	検温、排泄(個人別)
9:30	戸外遊び
10:10	排泄(個人別) 室内遊び
11:00	1歳児は、個々に食事
11:20	昼食
12:00	排泄(個人別) お昼寝
13:00	
14:00	目覚め・排泄
14:45	室内遊び
	おやつ
	戸外遊び
16:00	室内遊び 順次降園
17:00	延長保育の部屋に行く 順次降園
18:30	

# 3・4・5歳児

7:00	早朝児 登園 各自持ち物の整理
8:00	登園 各自持ち物の整理 戸外遊び 散歩 室内遊び 各年齢での活動
11:40	サークルタイム (クラスで集まる)
12:00	昼食
12:30	12:30 降園準備 休息
13:00	13:00 降園
14:30	目覚め・排泄
14:45	室内遊び
15:30	おやつ
16:00	戸外遊び 順次降園
17:00	延長保育の部 屋に行く 順次降園
18:30	

# 子どもたちの1年

## 年間行事一覧

- 4月 入園式（入園児と保護者のみ）
- 5月 子どもの日 親子遠足 保護者会総会
- 6月 健康診断（内科・歯科） 同窓会  
個人懇談（3・4・5歳児）
- 7月 プール遊び セタ 親楽の日
- 8月 えっとぶりの会（5歳児・前年度卒園児対象）
- 9月 敬老の日の集い リトミック公開レッスン（5歳児）
- 10月 運動会
- 11月 消防車来園 焼き芋パーティー  
保護者会総会 のびのびすくすくの会
- 12月 もちつき クリスマス会
- 1月 初詣 どんど焼き 個人懇談（2・3・4・5歳児）
- 2月 節分 リトミック公開レッスン（5歳児）  
健康診断（内科・歯科） お別れ遠足
- 3月 ひなまつり ぼかぼか遠足（5歳児）、修了式（3・4・5歳児）  
卒園式（5歳児）



### 毎月の行事

誕生会（誕生児にあわせてその都度クラスで行う）

避難訓練 身体測定

<4・5歳児>

リトミック、体操（月2回ずつ）

<3歳児>

リトミック、体操（月1回ずつ）

### その他の行事

■ 昼食試食会・・・新入園児の保護者対象

■ 年1回・・・クラス懇談会

■ 月1回（第2金曜日）・・・なごんでえ

■ 月1回（第2木曜日）・・・おもちゃ貸出Day

■ 週1回（毎週金曜日）・・・絵本貸出Day

### 保護者の方が行事に参加すると？

人は、認められればやる気が出るもの。子どもの場合は、よりその効果は大きいようです。お家の方のちょっとした言葉が思いがけない子どもの変化や成果にもつながっていきます。子どものよいところや頑張っているところに、心から感謝したいですね。

そんなきっかけとして行事をとらえましょう。行事には積極的にできるようにし、出席や参加を求められたときは、都合をつけて、是非、出席・参加してください。



# 楽しみながら育まれる見えない力

3・4・5歳児対象

## リトミック

感じる心・想像力・豊かな表現力や人間性を育てます。

- リトミック協会からの先生が月二回来園し、ダルクローズのリトミックをしています。リトミックとは音楽によって心身の調和的発達を測るという理念から創案した教育です。3歳児は、音楽に親しんで楽しむプレリトミック。4・5歳児は、ピアノの音を聞き分けて自分で考えて動くという即時反応の力を引き出していきます。

また5歳児は、年に2回公開レッスンとして、年2回リトミックを子どもさんと楽しんでもらっています。



## 体操

運動能力が向上し、友だち関係が深まります。

- 体操の時間は、ジュニアスポーツ指導員が来園してくださっています。体操は基本的な体の使い方やバランス感覚、体幹・柔軟性をしっかりと鍛えることができます。自分の体の使い方を覚えることで運動神経も向上し、「身体を動かすことによって、こんなに楽しいんだ。」とすることができます。

また集団での活動のため、順番を守るなどの社会性が身に付きます。



# 登降園について

## 保育時間

幼稚園機能分

月～金曜日

8:00～13:00

土曜日

休み

登園時間

8:00～9:00

## 幼稚園機能部分預かり保育時間

- ① 13:00～16:00
- ② 13:00～17:00
- ③ 13:00～18:00

お勤め時間により、利用時間を選択できます。預かり保育利用申込書の提出が必要になります。

## 保育園機能部分

月～土曜日

\* 標準時間保育利用者

7:30～18:30

延長時間

7:00～7:30

\* 短時間保育利用者

8:30～16:30

延長時間

7:00～ 8:30  
16:30～18:30

お勤め時間により、必要な場合は、延長時間保育を受けることができます。希望される場合、事前に延長保育利用申込書を提出する必要があります。延長保育については事前にご相談ください。

## 土曜保育について

- 土曜日、仕事がお休みの方は、家庭での保育となります。
- 土曜日保育を希望される方は、勤務時間・連絡先を申請書に記入し、木曜日の朝までに申請書を提出してください（連絡先は携帯番号ではなく、仕事場の電話番号をお書きください）。また、土曜日就労証明書の提出をお願いします。※提出日を過ぎた場合は、お断りさせて頂くこともあります。

## 登降園について

- お子さまの送迎は危険防止のため必ず保護者が付き添い、登降園時には職員にひと声おかけください。
- いつもと違う方がお迎えに来られる場合は、あらかじめその旨担任までご連絡ください（兄弟のお迎えの場合は事故の責任から考えて高校生以上でお願いします。）連絡がなくお迎えの人が代わられた場合は、お子さんの安全の保障確保のため保護者に確認をとってからお渡しすることになります。
- 登降園は保育認定時間を守るようにして下さい。特に降園の時間が遅れる時はその旨を連絡して下さい。必ず登降園パネルにタッチをしてください。
- 9時までに登園してください。
- 欠席する場合は、食事などの準備の都合がありますので、その日の朝9時までに連絡してください。朝8時半までは送信メールでの欠席連絡ができますが、8時半以降は電話連絡をお願いします。



# 時間外保育料について

●保育標準時間（11時間）、保育短時間（8時間）のそれぞれの区分の時間帯を超えて利用する場合は、時間外保育となります。時間外保育を利用されますと、時間外保育料がかかります。

## ●保育標準時間認定の方



## ●保育短時間認定の方



## 時間外保育料表

	区 分	時間外保育料(子ども1人につき)	
※1 標準時間、短時間共通	午前7時から午前7時30分まで	30分	100円
※2 短時間のみ	午前7時30分から午前8時30分まで	1時間	100円
※3 短時間のみ	午後4時30分から午後6時30分まで	1時間	100円

●保育標準時間(11時間)を超えた時間外保育料(※1)は、保護者の申し出により、月額一律の時間外保育料(1,500円)とすることができます。

●時間外保育料が月額とした方のうち、月の途中において、利用の決定を受け、又は辞退した者の時間外保育料は、その月分は全額を徴収します。

●保育短時間(8時間)を超えた時間外保育料(※1,2,3)は、保護者の申し出により、それぞれ月額一律の時間外保育料(1,500円)とすることができます。

●時間外保育を利用される場合は、1箇月用もしくは当日用時間外保育利用申込書に記入の上、利用することができます。当日利用の場合は、当日朝までに職員まで提出してください。事後になった場合でも、利用申込書は必ず提出してください。

園に通っていないお友だちに教えてあげて！  
地域に開かれたこども園

すくすくひろば 週3回（毎週火・木・金曜日）9：00～14：00

在宅で子育てされている親子に園を開放しています。子育て中の保護者の方々が同じ時間を一緒に過ごすことで、悩み相談や友だち作りの場にもなっています。

運動会や親子遠足など、園児と一緒に参加する行事も楽しみのうちの一つになっています。

第1・第4木曜日 子育て相談

30年あまり鳴門市の保育園で勤務されたベテラン保育士が、子育ての相談にのっています。

また、わらべうたや絵本の読み聞かせも楽しんでいます。

第3木曜日

身体測定・健康相談・試食会・散歩など、予約が必要な行事を計画しています。

また不定期ではありますが、当園で取り組んでいるリトミックや体操を親子で楽しんだり、外部講師を招いての親子ヨガなどを企画をしています。





# 駐車・駐輪について

- 貴重品は必ず持参し、車や自転車には置かないよう盗難に気を付けてください。
- お迎え後は、お子さんから目を離さないようにしましょう。交通事故や園庭でのケガにご注意ください。
- 送迎時、行事の時なども、車は森陶器さんやローソンさんには駐車しないでください。



## 自動車の場合

登降園時の自動車は園舎前の駐車場、園舎隣の空き地に停めてください。また、西門側の駐車場もご利用になれますので、場所をご確認ください。

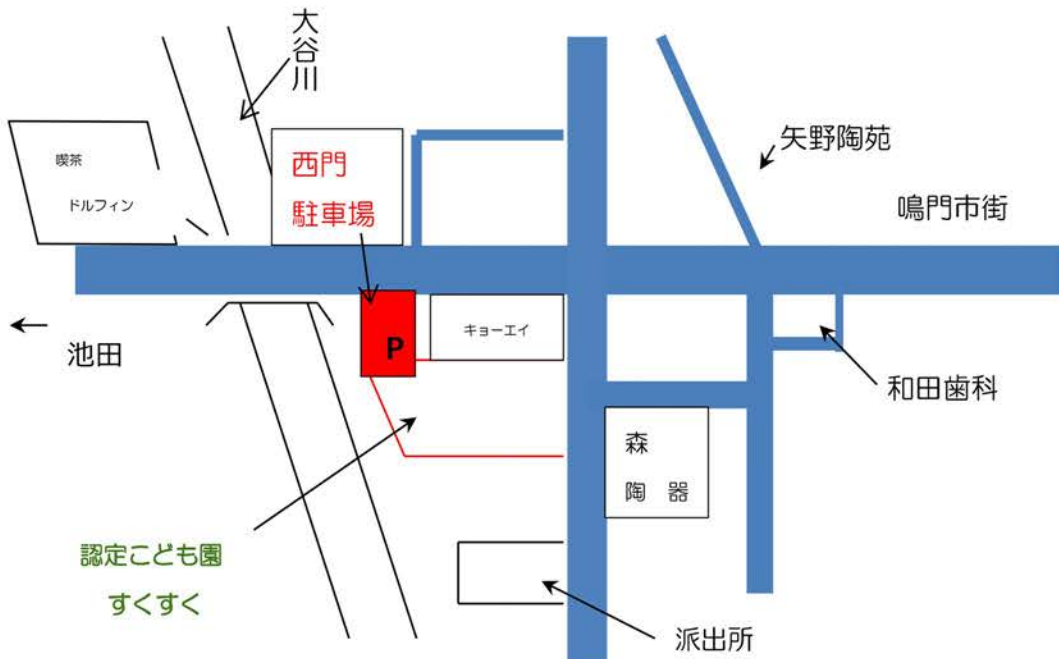
後から送迎に来られる方がとめやすいよう、道路部分にはみ出さないようにとめ、速やかに次の方に場所をおゆすりください。

## 自転車・バイクの場合

- 自転車・バイクも車に注意して園舎前の駐車場に停めてください。

## 西門駐車場ご案内

- 幼稚園で13時にお迎えの方、ひろばに来園の方は、西門側の駐車場がご利用になれます。大谷川添いを歩くため、必ずお子様から目を離さないようにしてください。



# 子どもたちの一日

## 必要な準備物一覧

### 入園時及び新年度当初に持参するもの

持ち物	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	備考
① コットのマット (寝台の敷物)、上掛け	1組	1組	1組	1組	1組	1組	午睡の際に使用します。作り方はP19参照。季節により、タオルケット・毛布をお願いします。
② ティッシュペーパー	5箱	5箱	5箱	5箱	5箱	5箱	
③ フェイスタオル	—	—	—	2枚	2枚	2枚	
④ 洗剤	1つ	1つ	1つ	—	—	—	

### 毎日必要な物

持ち物	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	備考
⑤ 手提げかばん	1個	1個	1個	1個	1個	1個	着替えやあゆみなどの毎日持ち返るものを入れますので大きめのカバンをお願いします。キャラクターものは、お控えください。
⑥ あゆみ	1冊	1冊	1冊				家庭と園との連絡に使用します。毎朝、各クラスのあゆみ入れに入れてください。
着替え	⑦ 上着	3枚	3枚	3枚	3枚	3枚	
	⑧ スポン	3枚	3枚	3枚	3枚	3枚	
	⑨ 肌着	3枚	3枚	3枚	3枚	3枚	
	⑩ 靴下	3枚	3枚	3枚	3枚	3枚	
⑪ 手拭タオル	—	—	—	1枚	1枚	1枚	3～5歳児は毎日持ってきてください。吊れるようにひもつけてください。作り方はP19参照。
⑫ 靴(外用)	—	1足	1足	1足	1足	1足	歩けるようになったら持ってきてください。
⑬ カラー帽子	1個	1個	1個	1個	1個	1個	入園時に購入していただきます。週末に必ず持ち返し、洗って月曜日に持ってきてください。時々、ゴムヒモ点検、付け替えをお願いします。
⑭ 買い物袋(ビニール)	3枚	3枚	3枚	3枚	3枚	3枚	汚れ物を入れて持ち帰ります。1枚ずつ記名をしてください。
⑮ 紙おむつ	数枚	数枚	数枚	数枚	—	—	必要に応じて(下痢の時や降園時に使用します)。1枚ずつ記名してください。
⑯ コップ・コップ入れ袋	—	1個	1個	1個	—	—	夏は水分補給に、冬はうがい用として1年中使います。毎日持って帰り翌日持ってきてください。





① コットのマット



② ティッシュペーパー



④ フェイスタオル



③ 洗剤



⑧ かばん



⑤ あゆみ



⑦ 上着・ズボン



⑥ 肌着



⑩ 靴下



⑫ 上靴



⑨ 手拭タオル



⑪ 靴（外用）



⑮ カラー帽子



⑬ 買い物袋



⑭ 紙おむつ

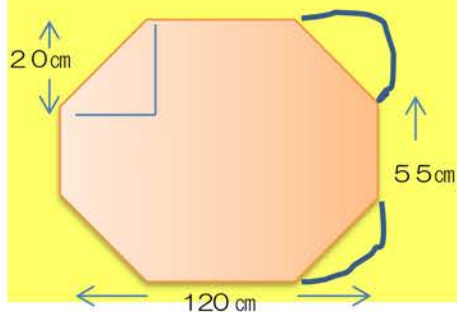


⑬ コップ（コップ袋）

- 持ち物には必ず名前をつけて下さい。（紙おむつにも書いて下さい）
- 汚れて衣服は持ち返りますので、翌日必ず補充してください。
- 園では布おむつを使用しています。おむつカバーも園で用意します。登園時には、保護者の方に園の布おむつに替えていただいています。
- 食事前エプロン・おしぼりも園で用意し、管理します。

【作り方】 ①コットのマット

- ・季節により素材を変えて作って下さい。
- ・布の四隅を内側に織り込み、輪にした板ゴム（40～43cm）を挟み込み、縫い付けて下さい。記名をお願いします。



【作り方】

⑪手拭きタオル

- ハンドタオルに紐を縫い付けて下さい。
- 線の所を縫う



# 健康について

- 熱があったり、具合が悪いときは、お子さんにとって集団での保育が負担になります。朝、健康状態を必ず確かめてください。(乳児は朝、必ず検温してください)
- 「外遊びを控えてほしい」という要望は、職員の体制上、室内にお子さんだけ残しておくことができないため、お受けできません。
- 「何℃で一度連絡がほしい」など、園からの連絡に対して要望がありましたら、担任までお知らせください。
- 熱が高い場合や、右のような症状が見られる場合、お迎えをお願いすることがあります。

- ・37.5℃の発熱がある。
- ・機嫌が悪く、泣いてばかりいる。
- ・食欲がなく、水分もとれない。
- ・元気がなく、だるそうにしている。
- ・眠りが浅く、すぐに目覚めてぐずる。
- ・顔色が悪い。
- ・その他、普段の状態に比べ、異常が認められるとき。

# 予防接種について

子どもは病気にかかりやすく、かかると重くなる事があります。それを防ぐために免疫を作り、感染症から身を守る事が大切です。予防接種を受けて免疫を持つことは、流行を防ぐことにもなります。

ワクチン名	接種回数	対象年齢
BCG	1回	1歳未満(生後5~8か月未満が望ましい)
四種混合(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	1期初回 21日から56日の間で3回	生後3か月~7歳6か月未満 1期初回は生後3か月~1歳までが望ましい
二種混合(ジフテリア・破傷風)	1期追加...6ヶ月以上あけて1回 ※1年から1年半が望ましい	生後3ヶ月~7歳6ヶ月未満
麻しん 風しん混合	1期...1回	満1歳~2歳未満
麻しん(単)	2期...1回	平成25年4月2日~平成26年4月1日生
風しん(単)	3期...1回	平成13年4月2日~平成14年4月1日生
※基本的には混合	4期...1回	平成10年4月2日~平成11年4月1日生
日本脳炎	1期初回...6日から28日の間隔で2回 1期追加...おおむね1年して1回 2期...1回	満3歳~7歳6ヶ月未満 満9歳~13歳未満
ヒブ(Hib) (細菌性髄膜炎)	生後2ヶ月~7ヶ月...4回 生後7ヶ月~1歳...3回 満1歳~5歳児未満...1回	生後2ヶ月~5歳未満
小児用肺炎球菌 (細菌性髄膜炎)	生後2ヶ月~7ヶ月...4回 生後7ヶ月~1歳未満...3回 満1歳~2歳未満...1回 満2歳~9歳...1回	生後2ヶ月~9歳未満
B型肝炎ワクチン	4週間隔で2回 さらに1回目の接種から20週以上経って1回の計3回	生後2か月~
水筒(みずぼうそう)ワクチン *必ず2回受けてください。	1歳~1歳3か月...1回目 1回目から、6か月~1年の間隔をあけて2回目	1歳~2歳3か月
ロタウイルスワクチン	ロタリックス 2回 経口摂取 ロタテック 3回 経口摂取	生後6週間~24週まで 生後6週間~32週まで *令和2年8月生まれ以降

\*ロタウイルスワクチンは、2020年10月から定期接種されるようになりました。



## 認定こども園すくすく 感染症への対応策

### こども園において予防すべき感染症の考え方

「学校保健安全法（旧学校保健法）」では、下記の疾患を学校において予防すべき感染症に指定しています。

第一種 エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、SARS、及び鳥インフルエンザ（H5N1）

★出席停止期間の基準は「治癒するまで」

第二種 インフルエンザ（鳥インフルエンザ（H5N1）を除く）、百日咳、麻疹、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎、

★出席停止期間の基準は、感染症ごとに個別に定められており、症状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めるとき。

第三種 コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎その他の感染症

★出席停止期間の基準は、病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めるとき。

また、下記の「学校保健安全法施行令」でこども園への対応を求めています。

- 園長は、感染症にかかっており、又はかかっている疑いがあり、あるいはかかる恐れのある児童等があるときは、政令で定めるところにより、出席を停止させることができる。
- 出席停止の期間は、感染症の種類等に応じて、文部科学省令で定める基準による。
- こども園の設置者は、感染症の予防上必要があるときは、臨時にこども園の全部又は一部の休業を行うことができる。

感染症の拡大を防ぐためにも、患児は、「他人に感染させる状態の期間は集団の場をさけること」「健康が回復するまで治療や休養の時間をとること」が必要。

#### 基礎疾患がある園児への配慮

小児がんや白血病などの血液疾患、重篤な心疾患、腎疾患や膠原病のため免疫抑制剤や、ステロイドホルモンで治療中の児童は、感染症が重症化することがあるため注意が必要。具体的に担任や看護師は、主治医または保護者にどのような感染症に罹患すると重症化する可能性があるのかを事前に聞いておき、注意する疾患が学校やクラスで発生したら、すみやかに保護者に連絡を取ることが必要。

（水痘は、免疫抑制剤やステロイドホルモンで治療中の人感染すると重症化するので特に注意が必要）

# 与薬について

- お子様一人ひとり十分気をつけていますが、与薬によって起こる誤飲などの事故を防止するためにも、薬はできるだけ家庭で服用していただきますようご協力をお願いします。病院で相談されると、朝夕2回の薬に変えてくださることもあります。なお当園での与薬を希望される方は、「与薬同意書について」を熟読の上与薬同意書を提出し、与薬依頼書と薬剤情報書を共に1回分にして必ず手渡しして下さい。
- 家庭で薬の服用や、座薬、予防接種をされた場合はお知らせください。

# 身体測定・園医検診について

- 身体測定は毎月行っています。結果は「あゆみ」等でお知らせします。
- 内科・歯科検診は、6月と2月の年2回園医により行います。

園医

原田医院      Tel (088) 689-2108

和田歯科医院      Tel (088) 689-0026

# 緊急連絡について

- 園児の怪我、病気などで緊急連絡する場合がありますので、自宅電話・勤務先など必ず連絡のつく緊急連絡先をお知らせください。
- 体調が悪くて登園している場合で、2時間以上緊急連絡先を離れるときには、その旨なんらかの方法で園へのご連絡をお願いします。
- 当園で受診が必要なケガをした場合には、提出していただいた同意書を元に判断させていただきます。やむを得ず園内の看護師が付き添い病院に行く場合、道中の事故につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。家庭と連絡がつかない場合は、園医との相談で緊急措置をとらせていただくことがあります。
- 病児・病後児保育（体調不良児対応型）をしています。**  
保育中に微熱を出すなど体調不良となった児童を、保護者が勤務等の都合で直ちに迎えに来られない場合、園内の保健室等において保護者が迎えに来るまでの間、専任の看護師が緊急な対応を図ります。



# 応急手当について

## 手足を動かさない・腕が変形した・腕が抜けたとき

骨折や脱臼の可能性があります！

- 出血がある時は止血する。
- 患部をできるだけ動かさないようにして病院へ。
- 皮膚の色が変わり、腫れているときは、整形外科へ。

## 腹部・胸部・手足を打って腫れたとき

打撲の可能性があります！

- 手足…傷があれば消毒し、腫れていたら冷やす。  
お腹・胸…楽な姿勢にし、様子を見る。
- 高い所から落ちて、首や背中などを強打し意識がないときは動かさないで救急車を呼ぶ。

## 虫にさされたとき

蜂にさされたとき

- 傷口を流水でよく洗い、傷口から毒を絞り出す。  
針が残っていたら毛抜きで針を抜き取る。
- スズメ蜂にさされると命にかかわるショック症状をおこすので、冷やしながらすぐ病院へ。

毛虫や毒蛾にさされたとき

- 毒針をとる（セロハンテープなどではがす）。  
流水で洗い、軟膏をぬる。
- さされた後、顔が青ざめたり吐き気や頭痛がある場合は、冷やしながらすぐ病院へ。

## 鼻血が出たとき

- 鼻をしっかりとつまみ、顎を引き、口で息をしながら安静にする。
- 鼻周辺を冷たいタオルで冷やす。
- 寝かせないで椅子に座らせる。

## やけどしたとき

- どんな場合でもまず水で冷やす（約10分～20分）。
- 衣服の上からやけどした場合は服を着せたまま水をかけ続ける。
- 衣服に水ぶくれがくっついた時は無理に脱がせず衣服を切る。

## 頭を打ったとき

大声ですぐ泣く

- 頭に切り傷やコブがないか調べる。傷は手当し、コブの場合は冷たいタオルで冷やす。
- 特に異常のない時でも2～3日安静にし様子を見る。  
すぐ泣かずに様子がおかしい→すぐ病院へ
- 泣いた後ぐったりする。
- 吐く、顔が悪い。
- ひきつける、発熱。
- 傷や腫れがひどい。

## 動物にかまれたとき

- 動物の歯は不潔なので、どんな小さい傷でも、水道水で洗い流し、さらに石鹸でよく洗う。傷口を消毒し必ず病院へ。へビにかまれたら救急車を呼ぶ。

## 水におぼれたとき

- 泣くなど意識があるときは水を吐かせて病院へ
- ぐったりしているときはすぐ救急車を呼び、来るまで心臓マッサージをする。

## 目・耳・鼻に異物が入ったとき

- 目のごみは涙とともに自然に取れることもある。ごみが見えたらガーゼの先をぬらしてそととる。
- 耳に水が入ったらタオルを当てて下に向け反対側の耳のあたりをたたく。
- 耳に虫が入ったら懐中電灯などをあてて虫を誘い出す。
- 耳、鼻の異物は取ろうとしてかえって奥の方へ入れてしまうこともあるので、無理せず病院へ。

## 異物を飲む

- 飲み薬、たばこ、化粧品や中性洗剤など、牛乳かジュース（200cc以上）を飲ませ指を口の中につっこみ舌の根元をおさえて吐かせる。

危険！！吐かせずにすぐ病院へ

- 漂白剤や揮発性の強いもの
- ボタン電池、ピップエレキバン
- 大人の薬の中で特に血圧を下げる薬・  
血糖を下げる薬・解熱剤・睡眠薬など

# 情報の取り扱いについて

## 情報管理・個人情報・苦情解決について すくすくからの連絡

### 園だより

毎月月末に発行します。園の全体的なことや行事について記載しています。

### クラスだより

各クラスより、毎月一回お便りを発行しています。各クラスの子どもの様子などをお知らせします。

### もりもりすくすく

ねっこ組（調理室）から2ヶ月に1回発行しています。こだわりや子ども達の様子などをお知らせしています。

### あゆみ

日中のお子さんの様子をお伝えします。  
園からの配布物などもはさむ場合がありますので、毎日必ず目を通して下さい。一冊200円。

### 献立

毎月月末に発行します。毎日の献立が載っています。

### その他

- 保護者の住所・電話番号・勤務先などが変わったときにはすぐに知らせてください。勤務先が変わった場合、新しい勤務先の就労証明書の提出をお願いいたします。
- わからない事や育児などの相談がある時はお気軽にご連絡下さい。相談日時など決めさせていただいた上で、主任保育士がご相談をお受けします。

### 送信メール登録について

すくすくでは園からの情報（台風接近による自宅待機・地震、火災でのお迎え依頼・行事等）を、お知らせメールにて送信しています。お手数ですが、下記の通りお子さんの名前で登録をお願いします。

#### 登録方法

- スマートフォンでの登録です。
- 園内にきょうだいで在園している場合は、きょうだいそれぞれの名前で登録してください。
- 登録するための詳しい情報は、後日手紙でお知らせします。
- 登録したけど、お知らせがこないなど、不具合があったときには、事務所へ声掛け下さい。

緑のあゆみ  
(0~1歳児)

- ・上段は「家庭より」、下段は「保育園より」です。
- ・「家庭より」のところに毎日記入してください。
- ・体調などを把握するため、睡眠時間、ミルクの量など記録ください。

ピンクのあゆみ  
(1~2歳児)

- ・「家庭より」のところに印をつけて記入してください。
- ・3歳以上になりますと、自分で言うことが多くなるので、週1~2回の記入とさせていただきます。



# 個人情報について

当園では、園児および保護者の皆様の個人情報については徹底して保護する姿勢であります。しかしながら、同時に保育園は非常に公共性の高い施設ですので、保護に限界が生じる場合のあることをご理解下さい。

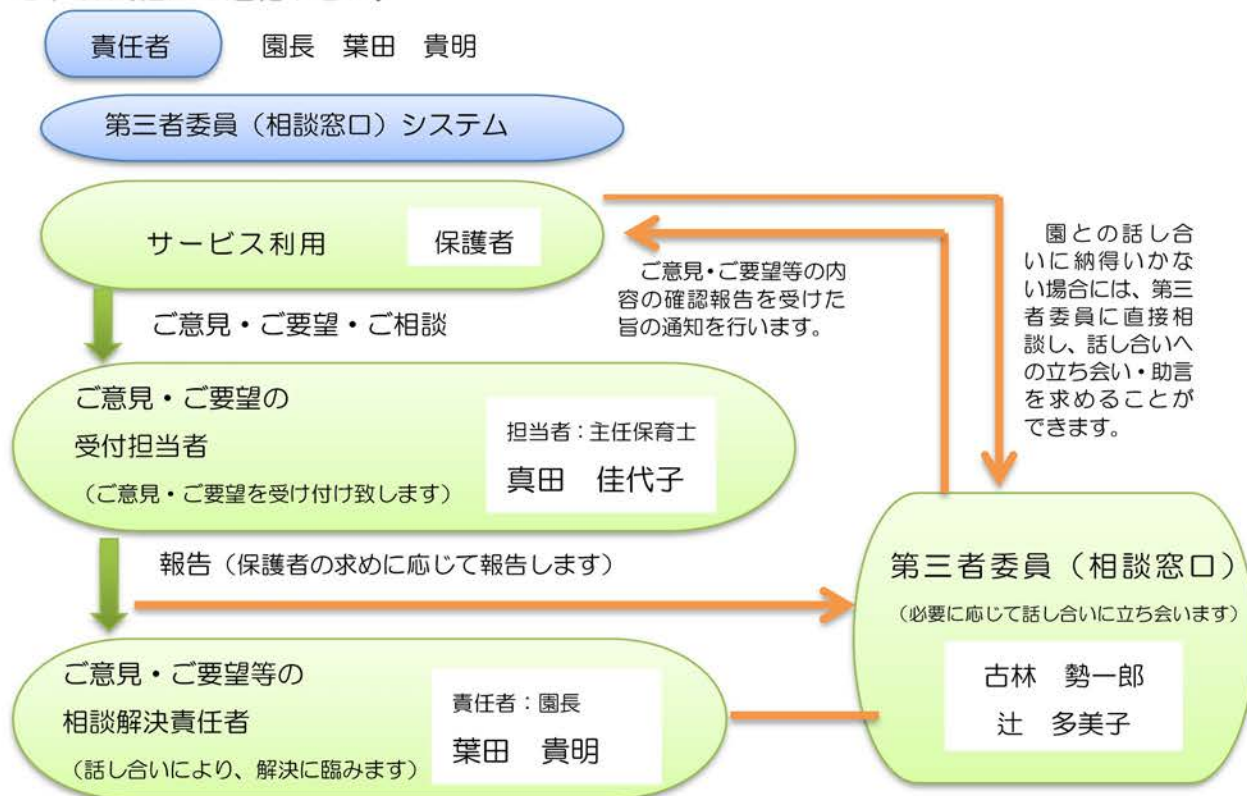
## ホームページ閲覧について

認定こども園すくすくでは、ホームページを公開しています。  
なお、各クラスだよりは、個人情報の関係上、ユーザー名、パスワードが必要となります。入園後にお知らせいたしますので、ユーザー名、パスワードの管理にはご注意ください。

一般公開ホームページアドレス <http://sukusuku2006.com/>

# 苦情解決について

苦情解決については責任者を設置し、対応しています。ご意見などがございましたら、お気軽にご連絡下さい。



- 相談解決の結果は、口頭もしくは文章で責任者よりご報告致します。
- ご不明な点は、何でもお聞きください。
- 以上の仕組みで解決できないご意見・ご要望は、社会福祉協議会に設置された運営適正委員会に申し立てることもできます。

# すくすくからのお願い

## 諸費納入について

■ 幼稚園機能部分、保育園共通

■ 幼稚園機能部分のみ

### 保育料（0・1・2歳児）

- 前年度の課税状況から区分が定められていますので、それぞれによって保育料が算出されます。基本的に口座引き落とし（郵便局）とさせていただいております。
- 引き落としの日は、毎月27日です。27日が土日祝の場合は、翌週平日になります。再引き落としは、翌月の5日です。
- 在籍中は1ヶ月お休みいただいても保育料の免除はできませんのでご了承ください。

### 保育料（3・4・5歳児）

- 無料

### 主食代

1ヶ月 1000円

- 3・4・5歳児のみ

### 月刊絵本

1ヶ月 420円

- 全園児対象

### リトミック

#### 体操

- 4・5歳児

月2回ずつ

1ヶ月 1500円

- 3歳児

月1回ずつ

1ヶ月 500円

### 保護者会費

1ヶ月 600円

- きょうだいの場合でも一人ずついただきます。

### 布おむつ代

1ヶ月 1000円

- 使用者のみ

### 幼稚園機能部分

#### 預かり保育代

1ヶ月

13時～16時

3000円

13時～17時

4000円

13時～18時

5000円

- 3・4・5歳児のみ
- 預かり代は一度集金しますが、後日各自治体より全額返金されます。

### 幼稚園機能部分

#### 主食代について

#### 春休み

10日以内は500円

10日以上は1000円

#### 夏休み

一日 280円

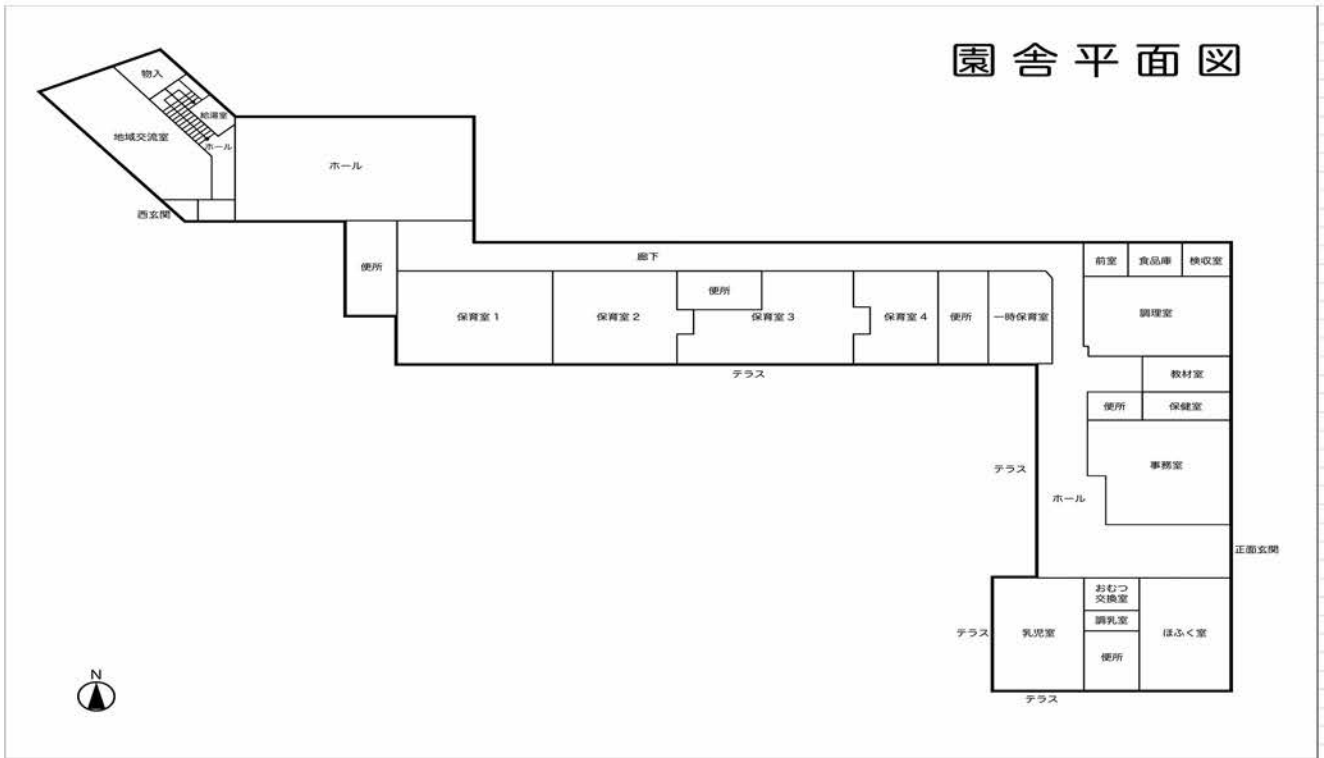
- 鳴門市以外は、市町村によって料金が違います。

### 毎月の集金

- 上記以外の集金がある場合は、その都度集金袋にて集金いたしますので、お金を袋に入れて、0・1・2歳児クラスは担任へ、3・4・5歳児クラスは事務所まで納めて下さい。（なるべくおつりのないようにご協力お願いします。）
- 集金等は、職員に直接手渡しでお願いします。



# 園舎平面図・周辺地図



## 周辺地図

